

沈黙を破つて激刺

教普會の第一聲

廣田外相の演説要旨を踏襲

“動搖するな”と先生へ要望

相外旨要説演

外國に於ける日本人第二世の教育は懲罰として其在國に於ける教育を行はしむるが如きは、日本人の正しさ性格に蒙る國民性である。

教育普及會では新教育令發布

以來各地で那人教育の間に一大運動があるを見越した。警告を於いて完全なる國民として立ち替る素質を

国民に於ける事態に従へて

輸送する處へ

立派な大學生の

各語を用ひた

日本語教育は勿論も必

に處する態度方針であるとし

たこれは新令發布以来ひだす

ら沈黙を守り續けてきた教育

とが從來政府のとり來つた政策であり今後

に於ても右が適當なる方法と考へてゐる

要旨を讀み上げ教普會の今後

